

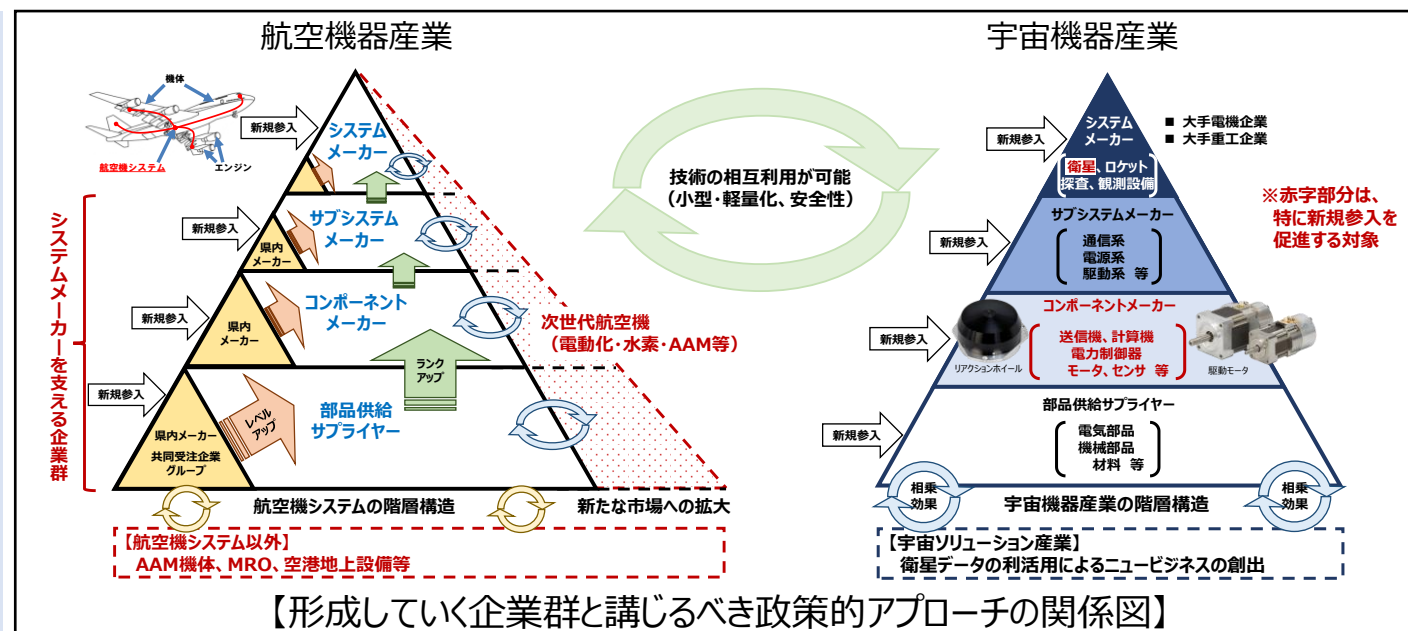
1. 産業領域

航空機システムや宇宙機器コンポーネントを核とする
航空・宇宙機器産業領域

2. 対象エリア

「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」
構成市町村のうち計画推進の核となる企業が
所在する市町村※

※ 長野市、岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、
下諏訪町、富士見町、箕輪町、南箕輪村、松川町、高森町、豊丘村
(県内14市町村)



3. 目指す姿 (目標)

4. 勝ち筋

5. 政策手段

信州エアロスペース・バレーの形成

【航空】アジアの航空機システム拠点の形成
【宇宙】世界的に拡大・進化する宇宙産業
エコシステムの一部を担う企業群の形成
＜目標＞ 5年後の2031年3月末までに

- 官民設備投資額：174.3億円
(2030年度：24億円)
- 航空機器関連製造品出荷額等：
2025年度比1.5倍
- 付加価値増加額：+124.0億円
- 産業人材育成数：270人

加えて、2026年3月に策定した「長野県航空・宇宙機器産業振興戦略」に基づき、県全域において、2036年3月末までに以下の目標達成を目指す。

- ① 航空機システムメーカー立地数：3社
- ② 宇宙機器産業参入企業数：100社

「その部品がなければ製品が機能しない」**ミッションクリティカルな領域をターゲット**に、県内企業の新規参入・高度化及び企業誘致を促進し、工場や研究開発拠点の設置、試験・評価設備の導入等の設備投資を呼び込み、航空・宇宙機器産業クラスターを形成する。

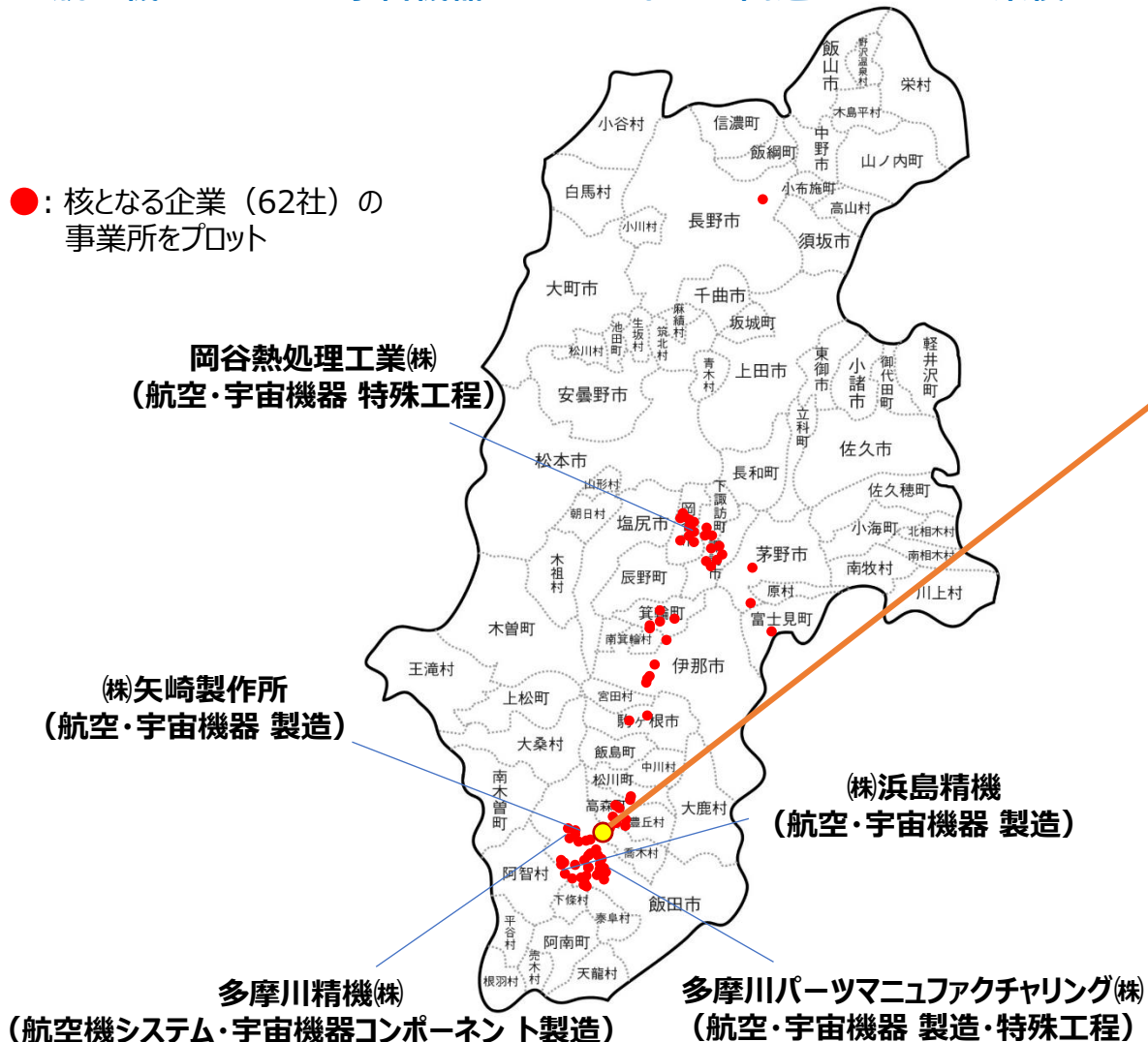
- ① 欧米に比べ日本企業の参入が少ない航空機システム分野に着目し、県内企業の新規参入促進と国内外システムメーカーの拠点誘致等により、システムメーカーの立地を実現する。
- ② Tier1企業である多摩川精機(株)が強みを持つ領域において、**部品供給サプライヤーの高付加価値化と、上の階層への段階的な成長**を促進し、航空機器産業基盤の強化を実現する。
- ③ 宇宙関係研究機関の集積や県内企業の強みである超精密加工、小型・軽量化技術を活用し、低軌道衛星コンステレーションの姿勢制御や通信機器など、**宇宙機器コンポーネント分野への参入・事業展開**を実現する。

- 航空・宇宙規格に対応した試験・評価の体制整備
- リニア中央新幹線等を活かした中部圏との連携強化
- JISQ9100、Nadcapの認証取得等の体制整備を支援
- 誘致施策拡充やトップセールスによる航空機システムメーカーの誘致
- 信州大学や公立諏訪東京理科大学と連携した航空・宇宙関係人材の育成
- 中学校・高校と連携した信州航空宇宙ジュニアインターンの実施
- 宇宙スタートアップの創出や県内企業とのマッチング
- 宇宙機器フライト実証機会の創出支援 等

長野県 航空・宇宙分野における地域産業クラスター計画の概要

信州エアロスペース・バレーの形成

～航空機システム・宇宙機器コンポーネント関連メーカーの集積～



核となる企業

多摩川精機(株)、多摩川パーツマニュファクチャリング(株)、
(株)浜島精機、(株)矢崎製作所、岡谷熱処理工業(株)
ほか、アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区関連企業 計62社

核となる拠点（航空・宇宙機器産業振興拠点）

航空・宇宙機器産業の
人材育成から研究開発、実証試験までを一貫支援

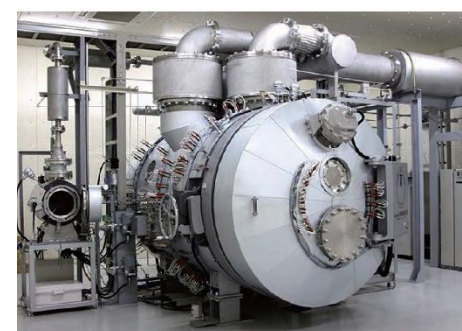
S-BIRD エス・バード



航空・宇宙機器産業に不可欠な国内唯一の環境試験設備を整備



＜着氷試験装置＞



＜防爆性試験評価装置＞



＜燃烧・耐火性試験装置＞

航空・宇宙産業の集積を目指す
産学官連携組織

109者が参画
(R8.8月現在)



NAGANO
航空宇宙産業
クラスターネット
Aerospace Cluster Net Nagano

航空・宇宙産業集積地
中部地域との連携

アジアNo.1航空宇宙産業
クラスター形成特区